

雪に備えて～①大雪の話～

今年も宗谷地方に長い冬がやってきました。雪は12月から1月にかけて最も多く降ります。

大雪が降ることで、交通障害による物流への影響のほか、家屋等の倒壊、湿った雪がケーブルに付着して断線することによる停電・通信障害など、私たちの生活に大きな影響を与えます。

気象台では大雪による災害が予想される場合、“大雪特別警報”“大雪警報”“大雪注意報”を、雪が伴う強い風による災害が予想される場合、“暴風雪特別警報”“暴風雪警報”“風雪注意報”を発表します。

大雪特別警報は、府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合に発表します。宗谷地方の基準は下表のとおりです。悪天が予想される場合には不要不急の外出を控える、悪天になる前に必要な外出や周りの除雪を行うなど、大雪による災害から身を守るようにしましょう。

■50年に一度の積雪深と過去最深積雪深一覧(2017年10月20日現在)

	地点名	50年に一度の積雪深 (cm)	過去最深積雪深 (cm)	
			および観測年月日	
宗谷 北部	稚内	161	199	1970年2月9日
	声問	-	95	2013年1月8日
	沼川	188	172	1985年2月24日
	豊富	158	143	1985年2月23日
宗谷 南部	浜鬼志別	134	118	1998年2月5日
	中頓別	235	197	2009年2月21日
	歌登	235	208	2013年3月12日
	北見枝幸	181	231	1958年3月3日

注①：値が“-”の地点は、データ不足のため、50年に一度の値が算出できないもの。
注②：50年に一度の値は過去の観測データから推定した値であり、一の位の大小まで厳密に評価する意味は無い。

また、大雪警報と暴風雪警報については、5日先までに警報が発表される可能性を“高”、“中”とランク分けした“警報級の可能性”を毎日の天気予報に合わせて発表しますので、数日後に外出の予定を組まれる際の参考にしてください。

お問い合わせ先：稚内地方気象台
電話：0162-23-2679

水道の凍結等にご注意ください!

寒さが一段と厳しくなり、水道凍結が発生する時期となりました。冬期間は、室内が暖かなくても床下などは非常に冷えていますので、「水抜き（水落とし）」をしっかりと行い、凍結による水道管の破裂や断水に注意してください。

－こんな時は注意！－

- 外気温がマイナス4℃以下になったとき
- 旅行などで家を留守にするなど長時間水道を使用しないとき
- 1日中外気温が氷点下の「真冬日」が続いたとき

凍結予防等については、町ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

お問い合わせ先：建設管理課 管理グループ（上下水道係） 電話：5-1116 告知端末機：5-8816

地域おこし協力隊通信

vol.24

今年も残りひと月余りとなりましたが皆さまお元気ですか？地域おこし協力隊の青柳です。

10月28・29日の両日、北海道主催の観光列車モニターツアー道北コースが、旭川始発稚内着（1泊して旭川へ戻る）で開催されました。60名ずつ2コースに分乗し、Aコースは1日目リゾート列車に乗車、2日目は貸切バスで宗谷岬などオホーツク沿岸から箴島に入り南下する行程で、Bコースは貸切バスに乗車してオロロンラインを回り、2日目リゾート列車に乗車という行程でした。

協力隊員は役場職員と3班に分かれ、車内班(稚内行・音威子府～豊富間と旭川行・豊富～天塩中川間での観光ガイドとグッズ販売、旭川行のみ汽車弁当配付)、雄信内班(ドン菓子実演やトナカイ披露)、幌延班(観光協会会長あいさつ・キャラクター、トナカイによるお迎え)などをさせていただきました。スタッフ間の連動も良く、お客さまにはおおむね好評をいただいたようです。検討されている普段の車内販売などを含め、さらにクオリティの高いおもてなしを行い、たくさんの方々に繰り返し来ていただけるような仕組みを作っていかなければならないと感じています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



〈幌延駅1番ホームで観光協会会長よりごあいさつ〉

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」／▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)